

令和7年度 活動方針

三重県小中学校長会は、結成以来、会員相互の緊密な連帯のもと、社会の変化に伴う教育諸課題の解消・改善に向け、学校教育を支えるすべての関係者の力を結集し、組織的に取り組み、着実に成果を上げ、本県義務教育の前進に努めてきました。

現代は、人口減少や少子高齢化、子どもの貧困問題、グローバル化の進展、国際情勢の不安定化、超スマート社会の実現に向けた技術の革新等、将来の予測が困難な時代(VUCAの時代)といわれています。今の子どもたちが成人し社会で活躍する頃には、国際社会において、今以上に厳しい挑戦が予想され、「持続可能な社会の創り手」の育成とともに、個人と社会のウェルビーイングの向上が求められる時代でもあります。このような中、小学校学習指導要領及び中学校学習指導要領が全面実施され、各校においては、子どもたちに必要な資質・能力を育成するための「社会に開かれた教育課程」及び「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められています。

三重県小中学校長会は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、子どもたちに育みたい力の育成に向けた教育を具現化していきます。一人ひとりの自己肯定感を涵養する教育を推進することで、誰一人取り残すことなくすべての子どもたちの可能性を引き出し、健やかな学びを保障する教育の浸透を図っていきます。

さらに、義務教育9年間を見通し、「令和の日本型学校教育」を担う教師を確保するための環境を整備するとともに、あらゆる機会に教職の魅力を発信し、学校における働き方改革、複雑化・多様化する教育課題に対応していきます。

そこで、本年度は下記の活動を重点に捉えて取組を行います。

1 三重県小中学校長会としての組織力の向上を図り、活動の活性化に努めます。

- (1)第60回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究三重大会に向けての取組の推進
- (2)第62回三重県中学校長研究大会開催に向けての取組の推進

2 創意工夫ある教育課程の編成・実施・評価に努めます。

- (1)学校経営改革の推進
- (2)確かな学力の定着と豊かな心と健やか身体を育む教育の推進
- (3)ICTを活用した教育の推進
- (4)社会に開かれた特色ある教育課程の編成と実施
- (5)「地域とともにある学校づくり」の推進
- (6)人権・同和教育や道徳教育の推進
- (7)特別支援教育の推進
- (8)キャリア教育やグローバル教育の推進

3 教職員の資質・能力の向上に努めます。

- (1)教職員研修の充実と指導力の向上
- (2)教職員の意識改革
- (3)教職員育成支援のための人事評価制度の円滑な実施

4 安全・安心な学校づくりと教育諸条件整備のための活動を推進します。

- (1)いじめや暴力などを許さない指導体制の確立
- (2)不登校の状況にある児童生徒への支援の充実
- (3)安全・安心な教育環境と学校体制の確立
- (4)防災教育・防災対策の充実
- (5)働き方改革の推進
- (6)職場環境の整備と業務改善の推進
- (7)教育予算の充実と有効活用

5 管理職の待遇改善を図ります。

- (1)管理職の職責や勤務実態に見合った給与体系の構築及び待遇の改善